

補聴器適合検査について

いづみクリニック耳鼻咽喉科

Q. 補聴器適合検査とはどのような検査ですか。

日本聴覚医学会によって定められた聴覚検査です（保険診療）。

補聴器を装用したときに、聞こえに対して効果があるか（よく聞こえるようになっているか）を調べる検査です。静かな部屋（検査室）で、スピーカーから日本語の音を読み上げ、言葉の聞き取りを検査します。

まず、補聴器を外して検査し、次に補聴器を着けて検査をします。そしてその結果をくらべます。

Q. どのような場合に行われるのですか。

次のような場合に検査を行います。

- ① 現在お持ちの補聴器が合っているかどうか知りたい。
- ② 補聴器店で補聴器を借りて試聴中だが、合っているかどうか（実際に聞こえが改善しているかどうか）知りたい。
- ③ これから補聴器を試してみるが、試聴にあたって補聴器で効果が期待できるかどうか検査する。
- ④ 補聴器購入後だが、よりよい聞こえのために、検査を利用して補聴器を調整する。

その他、必要に応じて適宜行うことができます。

Q. なぜ補聴器適合検査が必要なのですか。

日常生活の聞き取りで最も大切なのは、言葉の聞き取りです。補聴器適合検査では、実際の日本語の語音（言葉の音声）の聞き取りを検査しますので、補聴器を着けたとき、話し言葉の聞き取りがどれくらい良くなっているのかがよくわかります。

補聴器適合検査によって、使用している補聴器の効果を知ることができます。

より適切な補聴器を選んだり、補聴器のより良い調整するために役立てましょう。